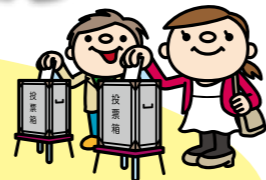


将来を 決めるあなたの この一票

～大切な一票 忘れずに投票しましょう～

10月22日(日)は



宮城県知事選挙 衆議院議員総選挙 の投票日です。

投票は自分の意見です。忘れずに投票しましょう。

投票日	10月22日(日) 時間:午前7時～午後7時 場所:各地区投票所		
公示日	宮城県知事選挙:10月5日(木) 衆議院議員総選挙:10月10日(火)		
期日前・不在者投票	期間	宮城県知事選挙 :10月6日(金)～10月21日(土) 衆議院議員総選挙:10月11日(水)～10月21日(土)	
	時間・場所	時間:午前8時30分～午後7時 場所:七ヶ宿町役場(1階町民ホール)	
	投票日当日に不在となる方は、前もって投票ができます。 (例:仕事・用事がある、旅行、冠婚葬祭、病気・怪我で歩けない、妊娠中や出産) 手続は簡単で、印鑑も不要です。		
開票	10月22日(日)	時間:午後8時	場所:七ヶ宿町活性化センター

◇ 各地区の投票所 ◇

投票区名	対象地区	投票所名	時間
第1投票区	横川	横川集落センター	午前7時 } 午後7時
第2投票区	関	七ヶ宿町活性化センター	
第3投票区	滑津	滑津公民館	
第4投票区	峠田	峠田公民館	
第5投票区	湯原・稲子	湯原コミュニティセンター	
第6投票区	干蒲	干蒲公民館	
第7投票区	長老	長老公民館	

●お問い合わせ 七ヶ宿町選挙管理委員会 ☎37-2111 (担当:高橋)

小中一貫教育の導入を考える 七ヶ宿町の教育の在り方検討委員会

保育所、小・中学校の小規模化に対応し、より良い教育環境の整備と充実した七ヶ宿町の学校教育等を実現するため、七ヶ宿町の教育の在り方検討委員会を3月に設立しました。これまでに3回の委員会と保育所、小学校の保護者にアンケート調査を行いましたのでその進捗状況等をお知らせします。

■なぜ小中一貫教育なのか

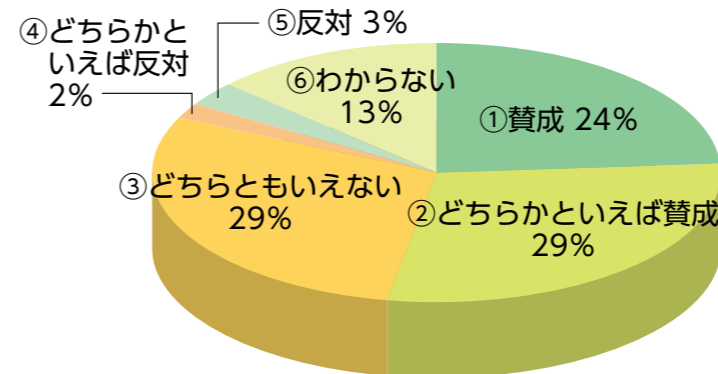
- 特色のある教育環境を実現するため
- 9年間の統一、連続性に配慮した教育活動を可能とします。
- 小中教職員の連携した学習が行われます。
- 集団での遊びの機会、年齢が離れた子ども同士の間わりを増やすことができます。

■小中一貫の ○良いところ ●悪いところ

- (※既に小中一貫教育に移行した学校の例)
- 上級生がよりリーダーシップを取るようになった。
 - 9年間の学びのカリキュラムにより学習に前向きになる。
 - 9年間の期間を活かした特色を打ち出すことが可能。
 - 制度が定着するまでに時間がかかる。

■保護者アンケートの概要

問 小中一貫教育を導入することについてどう思いますか



「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせると53%を超えますが、「どちらともいえない」も29%に上っています。



問 小中一貫教育を導入することで子どもたちの様子や学校にどのような成果を期待しますか ※

- ①すべての子どもたちの学力向上
- ②豊かな人間性や道徳性、社会性の育成
- ③社会生活に必要な資質や能力・態度の育成
- ④子どもたち一人ひとりの個性の伸長

問 小中一貫教育を実施するうえで気になることや心配事は何ですか ※

- ①小中一貫教育における指導内容
- ②小中合同授業や合同行事
- ③小中一貫教育に関する情報不足

※上位の答えを掲載

今後の教育の在り方検討委員会では、次の項目を重点項目として検討を進めています。

1. 小中一貫教育における指導内容
2. 新築か既存施設を利用するか施設整備の在り方
3. 情報の発信、保護者と地域との連携の必要性
4. スケジュールの明確化

これからも町民のみなさまに、広報誌等において話し合いの進捗状況をお知らせしていきます。

●お問い合わせ 教育委員会 ☎37-2112 (担当:今野・岩山)